



広報みやげ

今月の人口
人口 3,255人
世帯 1,661世帯
(4月1日現在)
編集 三宅村総務課
☎ 03 (5320) 7824

『帰島プログラム報告書』まとまる

安全、基盤、生活の三分科会

昨年10月内閣府、東京都、三宅村の三者で設置し、精力的に検討を進めてきた「三宅島帰島プログラム準備検討会」の報告書が取りまとめられ、公表されました。

ガスの状況を把握するとともに、必要に応じて段階的に観測体制の充実を図ること。また、24時間の監視体制を帰島するまでに構築すること。

さらに、火山ガス情報をもとに、火山ガス情報をもとに、火山ガスの状況を把握するとともに、必要に応じて段階的に観測体制の充実を図ること。また、24時間の監視体制を帰島するまでに構築すること。

安全、基盤、生活の三分科会で検討を進めてきた各種対策や課題について、その概要をお知らせします。

▽安全分科会では、火山ガスに対する安全対策について検討が行われ、まず、火山ガスの監視・観測体制については既設の10カ所の測定器を活用しつつ、当面観測点を3カ所増設し火山

脱硫装置の整備については、発生していない地域か、安全な施設に避難を行うが、避難体制の整備については、原則として火山ガスの発生していない地域か、安全な施設に避難を行うが、

二酸化硫黄濃度の高濃度地区の対策については、仮に濃度の高い状況の中で避難指示を解除する場合は、高濃度地域の境界を決定し、一定の制限を設けるなどの特別な対策を帰島までに検討していくこと。

△生活分科会では、主に帰島後の生活の自立、安定化について検討が行われ、被災者生活再建支援金の活用や、融資、利子補給を行う早期に生活を安定させるための支援を行うとともに、総合相談窓口を帰島後も設置し島民の相談に対応していくこと。

△産業・雇用創出については、農・漁業振興事業を実施するとともに、観光復興プログラムを策定し産業の再開に向けた支援を行うこと。また、復旧事業などを通じて島民の雇用創出を図ること。

△住宅などについては、建設・補修にかかわる融資や利子補給を行うこと。車両など、災害によって発生した廃棄物は早期に処理し生活環境の整備を図ること。

三宅村組織図 平成16年4月1日現在

課名	課長	係名	係長	主任	係
議会事務局	長谷川泰雄	議会係	鳥村亜紀子		
帰島対策課	菊地世紀 消防長兼務	調整係	鳥村幸明	関宗雄	三宅亜由美
		帰島対策係	宮下 亮	長谷川高章	佐藤直樹 若松純一 西 湯 梢
総務課	佐久間 忠	庶務係	榎本 悟史	服部 博子	金坂大介 杉山英司 (振興公社派遣) 沖山まさ代
		広報電算係	塚田 知明		原島志乃 高橋繁代
		東京事務所 立川事務所	梅田 恭子 金井 房江		北川 祥江 片瀬 優子
企画財政課	木村王二	企画係	松村幸司	山上 知良	村島雄二 榎本悠子
		財務係	法土智志	平松 浩一	田中久美子
村民課	山上 力	住民係	浅沼美江子	沖山勝彦	岩城 政人
		避難対策係	芳賀雄一郎	相馬直也	森 茂夫 長谷川恭子
保健福祉課	曾我部宏一	保健係	替地千穂子 加藤民子 (次席)	窪田 良雄	飛永 梢 福田夏子 山田みどり 津村 昌子
		福祉係	課長事務取扱	富井 久雄	鴨志田 洋 高澤奈美子 沖山 貴美 田辺 医師
		診療所係	高松 文子 (看護長)	浅沼 誠二 吉田 郁恵	山田志津江 中原以智 宮下春美 根岸 絵美
地域整備課	吉田 稔彦	管理係	松寺 孝雄	長谷川 亘 前田 誠	長谷川 亘 前田 誠
		建設1係	山端 忠博	原島 慎 寺澤 定行	野田和秀 前田素男
		建設2係	菊池 和式	菊池 健一郎	菊池 健一郎
		水道係	小日山英介	宮下 智嗣	川島 広義
産業観光課	石井 規久	環境衛生係	野田 幸憲	廣瀬 忍 浅沼 由紀	廣瀬 忍 浅沼 由紀
		農林水産係	永田 敏明	北川 進一郎	西山直隆 高松昌宏
企業課	竹山智洋見	観光工商係	村山 順	浅沼 信彦	浅沼 信彦
		管理係	早川 直伸		
消防本部	井澤 貢 (次長)	消防救急係	寺澤 鶴雄	長谷川一彦	木村 浩一 小曾根倫身 森 秀峰
		予防係	浅沼 成行 三宅 規之 (次席)	木村 等 古谷 雄一	鈴木代志子
収入役室		会計係	高松 幹也		平井美津枝 桜庭そのみ
教育課	高松市郎	学校教育係	千葉 弘幸	斎藤 努 佐久間里香	
		社会教育係			沖山 友美

村行政の効果的な運用、また帰島を目指した体制を確立するため平成16年4月1日付で別表のとおり組織改正しました。

三宅島の『写真情報』

今月の現地写真情報は1月22日から29日にホームページに掲載したものです。

①帰島事業(1月18日写す阿古地区)今年1回目となった帰島事業には合計44人が参加されました。

②椿その1(1月26日写す)

③椿その2(1月26日写す)

④伊豆岬からの雄山(1月26日写す)この日の観測では白色の噴煙が火口上200mまで上がっていました。



△生活分科会では、主に帰島後の生活の自立、安定化について検討が行われ、被災者生活再建支援金の活用や、融資、利子補給を行う早期に生活を安定させるための支援を行うとともに、総合相談窓口を帰島後も設置し島民の相談に対応していくこと。

△産業・雇用創出については、農・漁業振興事業を実施するとともに、観光復興プログラムを策定し産業の再開に向けた支援を行うこと。また、復旧事業などを通じて島民の雇用創出を図ること。

△住宅などについては、建設・補修にかかわる融資や利子補給を行うこと。車両など、災害によって発生した廃棄物は早期に処理し生活環境の整備を図ること。

△生活分科会では、主に帰島後の生活の自立、安定化について検討が行われ、被災者生活再建支援金の活用や、融資、利子補給を行う早期に生活を安定させるための支援を行うとともに、総合相談窓口を帰島後も設置し島民の相談に対応していくこと。

△産業・雇用創出については、農・漁業振興事業を実施するとともに、観光復興プログラムを策定し産業の再開に向けた支援を行うこと。また、復旧事業などを通じて島民の雇用創出を図ること。

△住宅などについては、建設・補修にかかわる融資や利子補給を行うこと。車両など、災害によって発生した廃棄物は早期に処理し生活環境の整備を図ること。

△生活分科会では、主に帰島後の生活の自立、安定化について検討が行われ、被災者生活再建支援金の活用や、融資、利子補給を行う早期に生活を安定させるための支援を行うとともに、総合相談窓口を帰島後も設置し島民の相談に対応していくこと。

△産業・雇用創出については、農・漁業振興事業を実施するとともに、観光復興プログラムを策定し産業の再開に向けた支援を行うこと。また、復旧事業などを通じて島民の雇用創出を図ること。

△住宅などについては、建設・補修にかかわる融資や利子補給を行うこと。車両など、災害によって発生した廃棄物は早期に処理し生活環境の整備を図ること。

村議、村長選後の初議会

平成16年第1回三宅村議会定例会開く

平成16年第1回三宅村議会定例会が3月9日から30日までの会期で開催され、議案28件、議員提出議案3件が審議され、いずれも原案通り可決、同意、承認され、要請書1件が特別委員会に付託されました。

【条例の改正等】

- ▽三宅村災害保護特別事業交付金交付条例の一部を改正する条例
- ▽三宅村災害保護特別事業交付金基金条例の一部を改正する条例
- ▽三宅村特別会計条例の一部を改正する条例
- ▽三宅村職員定数条例の一部を改正する条例
- ▽三宅村特別会計条例の一部を改正する条例
- ▽三宅村組織条例の全部を改正する条例
- ▽三宅村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例
- ▽東京都町村公平委員会共同設置規約の変更について
- 【補正予算】
- ▽平成15年度三宅村一般
- ▽平成15年度三宅村旅客自動車運送事業特別会計補正予算(第2号)
- ▽平成15年度三宅村一般
- ▽平成15年度三宅村国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(第3号)
- ▽平成15年度三宅村国民健康保険(直営診療施設勘定)特別会計補正予算(第4号)
- ▽平成15年度三宅村介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計補正予算(第4号)
- ▽平成15年度三宅村簡易水道特別会計補正予算(第4号)
- ▽平成15年度三宅村老人保健医療特別会計補正予算(第2号)
- ▽平成15年度三宅村農業共済特別会計補正予算(第2号)
- ▽平成15年度三宅村旅客自動車運送事業特別会計補正予算(第2号)
- ▽平成15年度三宅村一般

【当初予算】

- ▽平成16年度三宅村一般会計予算
- ▽平成16年度三宅村国民健康保険(事業勘定)特別会計予算
- ▽平成16年度三宅村国民健康保険(直営診療施設勘定)特別会計予算
- ▽平成16年度三宅村介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計予算
- ▽平成16年度三宅村簡易水道特別会計予算
- ▽平成16年度三宅村老人保健医療特別会計予算
- ▽平成16年度三宅村旅客自動車運送事業特別会計予算

【議員提出議案】

- ▽三宅村教育委員会の委員の任命につき同意を求めらるることに付いて
- ▽三宅村収入役の選任につき同意を求めらるることに付いて
- 【議員提出議案】
- ▽三宅島噴火災害対策特別委員会設置に関する決議(案)
- ▽被災者住宅再建支援制度の創設と被災者生活再建支援法の改善を求める意見書(案)
- ▽三宅村議会委員会条例の一部を改正する条例【要望書】
- ▽帰島方法及び避難生活に関する要望書(第4次)

「生活相談」窓口から

新年度がスタートして1カ月がすぎました。島民の皆さんはこのゴールデンウイークをいかがおすごしでしょうか。災害保護特別事業の受け付けから始まった生活相談窓口も2年目を迎えて、新たに職員を加えて新体制でスタートすることにいたしました。さて、4月から「げんき農場」と「ゆめ農園」で始まった地場産物復興準備対策事業も1カ月が経過しました。3月までの緊急地域雇用創出特別交付金事業とは異なり、働ける日数が少なくなり収入が減少した方もいるかと思えます。このような方の中には、災害保護特別事業の交付金を受けられる方がいると思えます。自分の世帯基準額がどれくらいか知りました。

村長室だより

平成16年4月1日から16日の村長行政報告

- 4月1日 辞令交付。
- 4月4日 小金井桜祭り出席。
- 4月5日から6日 東京都議会三宅島視察団同行。
- 4月7日 三宅村立中学校、東京都立三宅高等学校入学式出席。
- 4月8日 東京市民ボランティア支援センター代表来庁。
- 4月9日 郵政公社来庁。
- 4月12日 自転車振興会来庁。神奈川県立中央農業高校フラワーデザイン部来庁。自由民主党災害特別委員長を訪問。
- 4月13日 離島センター訪問。国土交通省離島振興課長訪問。江戸川区表敬訪問。江東ライオンズクラブ40周年記念例会出席。
- 4月14日 国立市、八王子市、武蔵村山市、東大和市を表敬訪問。
- 4月16日 府中市、立川市、東村山市、東久留米市を表敬訪問。

自動運送事業特別会計予算

▽平成16年度三宅村建材事業特別会計予算

【人事】

▽三宅村監査委員の選任について

▽三宅村教育委員会の委員の任命につき同意を求めらるることに付いて

▽三宅村収入役の選任につき同意を求めらるることに付いて

【議員提出議案】

▽三宅島噴火災害対策特別委員会設置に関する決議(案)

▽被災者住宅再建支援制度の創設と被災者生活再建支援法の改善を求める意見書(案)

▽三宅村議会委員会条例の一部を改正する条例

【要望書】

▽帰島方法及び避難生活に関する要望書(第4次)

このたびは藤本の後任で、中央農業改良普及センター西部分室(管轄地区は練馬区、世田谷区等)から異動してきていただいた、阿部です。よろしくお願ひします。

引き続き「土と肥料」について記載させていただきます。

前回、「ボカシ肥」について簡単に触れたので、今回は作り方と使い方を述べます。

「ボカシ肥」は昔から使われていますが、最近、その使用効果(作物の品質向上、連作障害防止等)が見直され、生産者の関心が高まっています。

い人、家族の入院等に伴う一時的費用が必要な人、避難先住宅のことで悩んでいる人など、どのようなことでも結構ですので生活相談窓口にご連絡ください。

また、5月9日(日)の芝浦小学校で開催のふれあい集いにも生活相談窓口のブースを設けていますのでお気軽にお立ち寄りください。ミニ懇談会事業も引き続き行いますので、説明会内容をお教えしてほしい方、お気軽に意見交換をしたいと思います。

「ボカシ肥」は二つのタイプに分けられます。一つは各種の有機質肥料(油かす、骨粉、魚かす、米ぬか等)を混ぜ合わせ、水分を加えて発酵させたものです。もう一つは先ほどの「有機質肥料を混合山積みし、ム

せてあるため、根やけせず、作物の生育に応じてゆっくり効くという特徴があります。「ボカシ肥」はすぐに使うようにします。余ったり、すぐ使用しない場合は、日陰干しをしてから通気性のある袋に入れるか、直射日光を避けてたい積しておけば1年程度は保管することができます。

使い方は基肥として溝施用するのが基本ですが、追肥としても利用でき、幅広い使い方ができます。「ボカシ肥」は速効性はありませんが、長期にわたって肥料分を供給してくれるという特徴があります。

シロ等通気性と保温性を保持した資材で覆います。野外のときはシートをかぶせ、雨にぬれないようにします。高温になると窒素成分が飛びやすくなるので、50℃以上にならないように切り返しをしながら2、3カ月

芳郎(同・建設係主任の任を解く)▽石田大(同・道路水道整備担当課水道係主任の任を解く)▽伊吹哲也(同・水道係主任の任を解く)▽堀安英(同・施設整備担当課住宅係主任の任を解く)▽夏井信輔(中央診療所勤務を解く)▽渡辺文敏(保健福祉課勤務を解く)▽松浦賢治(同)▽長岡八千代(同)

機質肥料を混ぜ合わせたものに大量の土を混合し、高温にならないようにして発酵させたものです。

一般的にはこのタイプを「ボカシ肥」と呼んでいますが、「ボカシ肥」は肥料成分を土とあらかじめなじま

機質肥料を混ぜ合わせたものに大量の土を混合し、高温にならないようにして発酵させたものです。

一般的にはこのタイプを「ボカシ肥」と呼んでいますが、「ボカシ肥」は肥料成分を土とあらかじめなじま

機質肥料を混ぜ合わせたものに大量の土を混合し、高温にならないようにして発酵させたものです。

一般的にはこのタイプを「ボカシ肥」と呼んでいますが、「ボカシ肥」は肥料成分を土とあらかじめなじま

機質肥料を混ぜ合わせたものに大量の土を混合し、高温にならないようにして発酵させたものです。

一般的にはこのタイプを「ボカシ肥」と呼んでいますが、「ボカシ肥」は肥料成分を土とあらかじめなじま

機質肥料を混ぜ合わせたものに大量の土を混合し、高温にならないようにして発酵させたものです。

一般的にはこのタイプを「ボカシ肥」と呼んでいますが、「ボカシ肥」は肥料成分を土とあらかじめなじま

機質肥料を混ぜ合わせたものに大量の土を混合し、高温にならないようにして発酵させたものです。

一般的にはこのタイプを「ボカシ肥」と呼んでいますが、「ボカシ肥」は肥料成分を土とあらかじめなじま

機質肥料を混ぜ合わせたものに大量の土を混合し、高温にならないようにして発酵させたものです。

1.相談受付状況 (16年3月31日現在)

	生活に関する相談	その他の相談	合計
15年2月	360件	180件	540件
16年2月	23件	32件	55件
16年3月	23件	32件	55件
合計	383件	212件	595件

2.ミニ懇談会の開催状況 (16年3月31日現在)

	回数	人数
15年4月	25回	300人
16年2月	1回	6人
16年3月	1回	6人
合計	26回	306人

ミニ懇談会事業も引き続き行いますので、説明会内容をお教えしてほしい方、お気軽に意見交換をしたいと思います。

人事異動(退職等) 3月31日付

- 長谷川崇(教育課長)▽
- 浅沼存(消防係)▽田村聖子(村民課住民係)▽清水茂樹(消防本部救急予防係)
- ▽池田匡隆(災害復興室復興計画担当課長の任を解く)
- ▽白木正明(同・観光商工整備担当課長の任を解く)
- ▽栗原達夫(同・道路

屋根修繕実績表 (平成16年3月31日現在)

項目	神着	伊豆	伊ヶ谷	阿古	坪田	計
調査受付	213	128	89	243	341	1014
調査済	213	127	89	243	340	1012
修繕依頼件数	212	130	99	220	353	1014
修繕完了件数	205	126	97	217	343	988

※修繕依頼件数には直接申し込みの件数を含まないため調査件数より多い場合もあります。

屋根等の被害調査・修繕受付は三宅島職工組合まで

☎042-529-1055(09:00~17:00)

問い合わせ先 地域整備課 ☎03-5320-7844

愛らんどリーグ大島大会

『参加をお待ちします』

伊豆・小笠原諸島の子どものサッカークラブ大会「愛らんどリーグ2004」が今年は大島で開催されます。この大会は、同じ「東京の島」の仲間たちがたくさん参加し、競技のほかに、サッカー教室や花火大会、キックターゲットなどの楽し

しいアトラクションも予定されています。大会に参加して友達をたくさん作ってみませんか。みなさんの参加をお待ちしています。

▽開催日 7月23日(金)から26日(月)

▽場所 大島セミナーハウス

健康づくりのお手伝い

4月1日付けで保健福祉課に保健師が2人配属されました。母子保健、老人保健、精神保健の業務を担当します。

健康に関する相談をいつでも受け付け、保健係 ☎03(53320) 7827。

福祉の窓

三宅村支援センター

①外出支援
事業 近隣に住む方の支援センターへの送迎や公園への散歩、近隣の大型ショッピングセンターへの買い物や外食など、その地域での生活範囲が広がるよう支援しています。

②移送事業 一人で移動することが困難な人を近隣

③情報提供事業 三宅村からの情報や避難先の自治体の情報などを提供しています。また、各支援センターにはパソコンを設置しており、三宅村のホームページには島の様子が分かるようになっています。

④家事支援事業 書類などの代筆や書類の内容の説明など、軽易な日常生活上の援助を行います。

⑤介護予防事業 要介護の状態に陥らないように娯楽を取り入れた手芸等の実施

手首ひびくば

アトピー性皮膚炎とは

ぜんそく、じんましん、アレルギー性の鼻炎や結膜炎などになりやすい体質のや健康教室などを開催しています。特に紙工芸に人気があり、みんなで作った作品をふれあい集会に出展しています。

各教室では、中央診療所の医師や看護師による健康教室、在宅介護支援センターによる介護教室、また保健師による健康相談も行っていきます。

名称	所在地	連絡先
武蔵村山支援センター	武蔵村山市緑ヶ丘1460都営村山団地419号棟4号室	042(566)8907
東久留米支援センター	東久留米市下里4-1東久留米下里西住宅34号棟の210号	0424(79)1741
南大沢支援センター	八王子市南大沢2-2パオレ10会議室	0246(78)5762
小松川支援センター	江戸川区小松川1-2-1コーシャハイム1丁目小松川住宅1階114号室	03(3681)0674
桐ヶ丘支援センター	北区桐ヶ丘1丁目2番地E36号	03(3907)1173

人がいます。アトピー性皮膚炎はアレルギー性の疾患で両親や兄弟姉妹、祖父母に遺伝することがあります。

生後4カ月ころからおでこ、目のまわり、顔やほほ、首のまわり、耳、胸などに赤い小さなブツブツができ、ジクジクしたかゆみの強い湿疹(しっしん)がアトピー性皮膚炎です。

1歳を過ぎると乾いた湿疹になり、手足や足首、ひじやひざの裏側にもできて全身の皮膚が粉をふいたようにカサカサになります。

幼児期に治ることもありますが、経過が長く、学童期まで持ち越したり、ときには成人まで見られることもあります。

アトピー性皮膚炎を引き起こす物質としては、食べ物、ダニ、ハウスダストなどが挙げられますが、特定するのが難しい現状にあります。

治療は今のところ、これぞという決め手はありませんが、激しいかゆみに対しては、症状に応じて軟膏を使い分けて治療していきます。

健康診査	対象誕生月
3~4カ月児	平成16年1月~2月
1歳6カ月児	平成14年6月~11月
3歳児	平成12年6月~13年5月

母子手帳を受け取ったときに年間予定を配布している区市町村もあります。別表の健診と6~7カ月、9~10カ月健診を自己負担で受診された人は、「健康診査受診費支給申請書」に「領収書」を添付して保健福祉課に請求してください。診査にかかった費用は三宅村で負担します。

定期接種(BCG、ポリオ、三種混合、麻疹、風しん、日本脳炎)は公費負担となります。自己負担で接種された人は、「予防接種費支給申請書」に「領収書」を添付して保健福祉課に請求してください。予防接種にかかった費用は三宅村で負担します。

支給申請に関する問い合わせは保健福祉課まで ☎03(53320)7827。

国民年金Q&A

受給するときは減額され、66歳以上で繰り下げて受給するときは増額されます。ただし、申請をすると支給率は生涯変わりません。

給率は下表の通りとなり、生年月日によって適用される支給率が異なります。昭和16年4月2日以降生まれの人には月単位で請求できる支給率Aが適用され、昭和16年4月1日以前生まれの人には年単位での支給率Bが適用されます。

▽問い合わせ 村民課 ☎03(53320)7829。

請求時の年齢	支給率A(%)	支給率B(%)
60歳0カ月~60歳11カ月	70.0~75.5	58.0
61歳0カ月~61歳11カ月	76.0~81.5	65.0
62歳0カ月~62歳11カ月	82.0~87.5	72.0
63歳0カ月~63歳11カ月	88.0~93.5	80.0
64歳0カ月~64歳11カ月	94.0~99.5	89.0

支給率Aの算出方法: 100%-(繰り上げた月数×0.5%)

請求時の年齢	支給率A(%)	支給率B(%)
66歳0カ月~66歳11カ月	108.4~116.1	112.0
67歳0カ月~67歳11カ月	116.8~124.5	126.0
68歳0カ月~68歳11カ月	125.2~132.9	143.0
69歳0カ月~69歳11カ月	133.6~141.3	164.0
70歳0カ月~	142.0	188.0

支給率Aの算出方法: 100%+(繰り下げた月数×0.7%)

健診と予防接種

今月の健康診査対象のお子さんは別表の通りです。避難先の区市町村で実施日を確認のうえ受診してください。

「こめいふく」をお祈りします

石井 伊ヶ谷 2/18	加藤 坪田 3/9	酒井 昭さん(男) 73歳	阿古 3/10	村上 近子さん(女) 65歳	阿古 3/14	岩間 喜久代さん(女) 92歳	阿古 3/18
-------------	-----------	---------------	---------	----------------	---------	-----------------	---------

16年度『村税』のお知らせ

村・都民税/軽自動車税など

平成16年度の『村税』について次のようお知らせします。

●**村・都民税** 村・都民税は前年の所得の確認ができる人については例年通り課税させていただきます。

●**確定申告** 申告期限延長等により所得の確認ができない人については申告後に課税させていただきます。

●**軽自動車税** 平成16年4月1日現在、軽自動車税を所有されている人に対して通常通り課税します。

●**災害** 災害により使用できない車両については申請により減免措置をいたします。

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

●**納税通知書** を送付する

先で使用されている車両については、減免の対象となりません。

●**固定資産税** 昨年度同様、課税台帳の縦覧および課税については当分の間、見合わせていただきます。

●**詳細** については決まり次第改めてお知らせします。

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

●**※引き続き**、平成12年6

春の叙勲で旭日単光章

地方自治功 沖山芳夫氏受章



賞状を手にする沖山夫妻

平成16年3月の「春の叙勲」で、阿古地区在住の沖山芳夫さん(88歳)が旭日単光章を受けられました。沖山さんは昭和12年から18年にわたり、三宅島の小学校で教鞭をとって、教育者として多くの貢献をされてきました。その後、昭和39年に三宅村議会議員に当選して以来20年間、村議会議員・議長としても活躍され、離島における地方自治の振興・発展と住民福祉の向上に貢献されました。

三宅村学校便り

三宅高校の春の動き

3月に卒業した三宅高校の生徒たちは、卒業式前の2月28日、在学中に初めて最後となる三宅高校本校舎へ足を踏み入れました。校舎内でホームルーム活動をを行い、本来自分のいるべき場所を確認しました。元気のよい生徒たちはハンノキが生い茂るグラウンドで野球をやったり、屋上で眺望を楽しんだりしました。本校舎裏のフジ棚近くに、秋川での避難生活を記憶にとどめるためにメタセコイアとツバキの記念植樹を行い、生徒は秋川での3年間の思い出に区切りをつけました。

3月29日には三宅島と御蔵島の生徒代表が3年間のいろいろ便宜を図っていたいた山際成一教育庁学務部長の合計9人が入学しました。

長と平野祐康村長にお礼のあいさつに行きました。忙しいにもかかわらず、会っていただいた平野村長と生徒代表は野球の話などをし、楽しいひとときを過ごすごうことができました。同

三宅高校に受験資格がある生徒たちが各地に分散してしまつたため入学者は少数ですが、それでも受験資格のある生徒の3分の1程度が入学してくれました。三宅高校の生徒・教職員

入学式のPTA会長祝辞の中で、三宅本校舎に植樹したメタセコイアとツバキは無事、三宅の地に根をおろしたとの報告がありました。

以上、三宅高校の「平成16年春の動き」です。三宅高校は、秋川でも三宅高校でその力を伸ばせる生徒を募集していきます。

4月7日入学式、黒澤真木夫新校長の入学許可のもとに家政科2人、普通科7人の合計9人が入学しました。



今年は9人が入学しました

義援金配布等状況調べ

平成16年3月31日現在(単位円)

区分	東京部分	三宅村分	利息	計
収入	1,750,000,000	937,969,455	593,536	2,688,562,991
配布	1,957,808,000(都村計)			1,957,808,000
残額	730,161,455		593,536	730,754,991

義援金ありがとうございました。(敬称略)

- | | | |
|----------------|------------------|------------------|
| 三木 早智子 | 俺最高くらぶ | 匿名 |
| コープとうきょう国分店委員会 | 富山相生郵便局 | 匿名 |
| 古紙回収 篠原 貴子 | 山田 洋介 | 西新小岩リバーハイット団地自治会 |
| 新湊郵便局内あすなろ会 | 岩倉高等学校機械科1年2学級一同 | 青年海外協力隊東京OB会 |
| 小林 広沖 | 澄川 和子 | 小島 侶子 |
| 帰宅難民の会 | AM・PM宿河原駅前店 | 秋元 敏勝 |
| (株)ダイエー | 山口 政則 | 佐藤 公彦 |
| (株)サウンドアイ | (社)日本音楽事業者協会 | 東金市立城西小学校 |
| (株)サンシャイン | シユケンコープジギョウレコウ | モリヤマ社会福祉協議会 |
| (株)エンタプライズ | モリヤマ社会福祉協議会 | |
| 衆議院災害特別委員会 | | |



三宅の子どもたち

関 雄元くん (1歳3カ月)
関宗雄さん、恵理さんご夫妻(坪田)のお子さんです。
お兄ちゃん、お姉ちゃんに鍛えられてとっても元気です。

《お誕生おめでとう》

浅沼 卓くん(男) 2/29 神着
(父)実さん
(母)泉さん

このコーナーでは未来を担う三宅島の子どもたちを紹介しています。掲載にご協力いただける方は保健福祉課 保健係 ☎03(53320)7827までご連絡ください。